

「体制転換と法」研究会 特別研究会

中国の市民社会形成と キリスト教

中国で拡大を続けるキリスト教と市民社会についてワークショップを開催します。

報告者として浙江省温州でプロテスタントの非公認教会を率いる牧師の朱尋道氏を迎え、中国の基層社会にキリスト教が広がった背景や、党・国体制とキリスト教の関係について考えます。

朱氏の報告をふまえ、藤野彰氏(北海道大学)や作家の劉燕子氏とともに、中国における市民社会形成の展望について討論します。

報告者 朱尋道(中国浙江省温州ベタニア教会牧師)

コメンテーター 藤野彰(北海道大学大学院国際広報メディア観光学院教授)

劉燕子(作家、翻訳家)

解説 佐藤千歳(北海商科大学准教授)

* 逐次通訳あり

日時:2017年5月11日(木)16時30分～(16時開場)

場所:北海道大学メディア・コミュニケーション研究棟608号
(北17条西8丁目)

朱尋道氏:1975年、中国浙江省出身。中国で最もプロテスタント信者の集まる同省温州市で育ち、香港で神学の学位を取得。非公認のプロテスタント教会「温州ベタニア教会」の牧師として、非公認教会の若手リーダーとなっている。

劉燕子氏:中国湖南省出身。1991年に留学生として来日し、中国語と日本語で執筆活動に取り組む。編著に『天安門事件から「〇八憲章」へ』(藤原書店)、邦訳書に『中国低層訪談録:インタビューどん底の世界』(集広舎)、『殺劫:チベットの文化大革命』(集広舎、共訳)、中国語共訳書に『家永三郎自伝』(香港商務印書館)など。中国語著書に『這條河、流過誰的前生与后世?』など。

主催:科学研究費補助金基盤研究(B)「中国における差別問題の『発見』と法的対応」(研究代表者:鈴木賢)

共催:北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター、「体制転換と法」研究会

問い合わせ:渡邊浩平(北海道大学、e-mail/koheiw@imc.hokudai.ac.jp Tel/011-706-5283)

佐藤千歳(北海商科大学、e-mail/stoct@gmail.com Tel/070-2623-8012)